

一言ご挨拶を申し上げます。

「^さ「佐陀神能」^{だしのう}」のユネスコ無形文化遺産の決定を、心からお慶び申し上げます。

「佐陀神能保存会」の皆様をはじめ、関係の皆様がこれまで「佐陀神能」の伝統を守り、受け継いでこられたご努力に深く敬意を表します。

そして、決定に向けご尽力されてこられました松江市長さん、松江市教育委員会の方々に心よりお慶び申し上げます。

県では、今回の決定を受けまして、古代出雲歴史博物館におきまして、「佐陀神能」に関するパネル展示や映像の公開などを行っております。

島根には、出雲大社や石見銀山などの社寺や遺跡とともに、神楽など無形の文化遺産も数多く伝承されています。こうした遺産を、貴重な地域資源として守って行き、地域の振興にも役立てていきたいと思っております。

さて、ご承知のように、県では現在、「神々の国しまね」のキャンペーン事業を進めております。そして、来年7月から11月までは、出雲大社周辺を主会場として、神話の博覧会「神話博しまね」を開催します。

「神話博しまね」の期間中には、県内各地で神楽の公演が行われる予定です。こうした機会に、「佐陀神能」の魅力を県内外の多くの方々にも感じていただければ幸いです。

「佐陀神能」の益々のご発展と、皆様の一層のご活躍を祈念し、ご挨拶といたします。